

# 「地域密着型の未来の“地域の創り手”人材の育成（ソピアの旗）プロジェクト」

- ・ 探究力、つながる力、多様性受容力、マネジメント力、レジリエンスをもった人材の育成
- ・ 直接・間接に関わらず郷土を愛し誇りを持った、未来の「地域の創り手」となる人材の育成

高知大学次世代地域創造センター  
 京都大学大学院矢守研究室  
 合同会社NOKs Labo  
 黒潮町  
 黒潮町立佐賀中学校  
 地域学校協働活動推進員  
 高知県立大方高等学校（PTA・同窓会）  
 高知県教育委員会

## コンソーシアム

黒潮町観光ネットワーク  
 黒潮町立大方中学校

## 研究開発の実施体制

高知大学地域協働学部  
 京都大学人と防災未来センター  
 NPO砂浜美術館  
 地域・教育魅力化プラットフォーム

## 運営指導員会

高知県教育委員会  
 黒潮町

## カリキュラム開発等専門家

## 地域協働学習実施支援員

## 令和4年度の目標

変化の激しい社会で活躍できる人材の育成を目指し、黒潮町を題材に探究学習を行う。探究活動を通して、「探究力」・「つながる力」・「マネジメント力」・「多様性受容力」・「レジリエンス」といった力を育成する。

## 成果

- ・ 生徒アンケートより、探究活動を通して見通しを立て、それに向けて最後まで取り組むことができるようになった。
- ・ 「総合的な探究の時間」におけるカリキュラム設計の手法や「地域学」における地域と連携したカリキュラムが確立した。

## 課題

- ・ 生徒アンケートでは探究活動や地域貢献について、学んだからこそまだ足りないと感じている生徒もいる。さらに探究活動や地域との協働を充実していきたい。
- ・ 学年団での情報共有や指導に対する協議を行う時間の確保が難しく組織的な動きが弱い面が見られる。“新たな会”を創出するだけでなく、今あるものの活用や効率化による改善策を見出していく必要がある。

**取組状況** カリキュラム開発等専門家や運営指導員からの助言を受け、カリキュラムの見直しを行った

### 総合的な探究の時間



出水様へのインタビュー



ワールドカフェ



アイデアソン

### 地域学



近隣小学校への出前授業



砂浜美術館フィールドワーク



高知新聞社の方からのレポートのフィードバック



修学旅行「Ory研究所」訪問



黒潮町役場への要望